

浦添市市制施行45周年・浦添市立図書館開館30周年記念

URASOE CITY LIBRARY 

# 2015うらそえYA文芸賞表彰式 同時開催 平成27年度浦添市立図書館 読書講演会

2015  
**11/3**  
(火・文化の日)

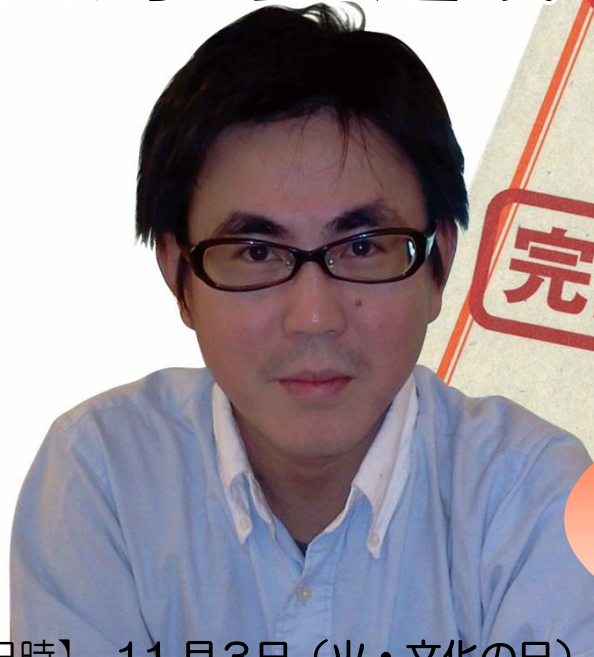
## 体験・読書を楽しもう！

### 自分をつくる情報ノート活用術

おくの のぶゆき

## 奥野 宣之 氏

「読書の楽しみ方」「読書ノートの記録の仕方」「情報整理術や知的生産術」についてのお話がきける、またとないチャンスです。



あなたの質問に、奥野先生が答えてくれます！  
**奥野先生への質問を大募集！！**

- ① 窓口／② 電話／③ 移動図書館としよまる
- ④メール：[tosyokan@city.urasoe.lg.jp](mailto:tosyokan@city.urasoe.lg.jp)

で受け付けます

【日時】 11月3日 (火・文化の日)

開場：午後1時30分

講演：午後2時～4時

【場所】

浦添市社会福祉センター (3F 大研修室)

#### プロフィール

1981年大阪府生まれ。同志社大学文学部社会学科でジャーナリズムを専攻。出版社、新聞社での勤務を経てフリーの作家・ライターに。

単行本デビューとなる「情報は1冊のノートにまとめなさい」は、続編も合わせて累計50万部を超えるベストセラーとなる。メモやノートの活用法から発想法、情報活用、知的生産術まで、わかりやすく書き下ろした著作は幅広い支持を集めている。

主催・申込先 浦添市立図書館

よくよむ  
【電話】098-876-4946



#### 【申込方法】

1. 「中央カウンター」「としよまる」にて、申込用紙提出
2. 電話にて申込
3. Eメールでの申込
  - ①【件名】に「読書講演会申込み」と記入し
  - ②【本文】に、「参加者氏名(ふりがな)」「連絡先(電話番号またはメールアドレス)」「年齢(年代でも可)」を記入の上、↑上記アドレスに送信

【定員】150名(先着順)

※ 車でお越しの際は、カルチャーパーク駐車場をご利用下さい。

**【申込期間】 9月15日(火)～11月1日(日)**

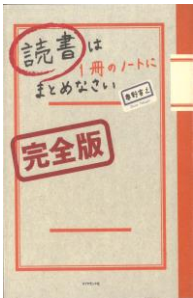
1	フリガナ	
	氏名	※複数名での参加者の方は代表者のお名前のみ
2	電話番号	
3	区分&参加者人数	大人 ( ) 名 ・ YA ( ) 名 ・ 児童 ( ) 名 ※YAとは概ね12歳~22歳
4	奥野先生への質問 (※無記入でも可)	

※ご記入いただいた個人情報は、責任をもって取り扱い、講演会の案内以外には使用いたしません。

職員記入欄【受付場所】	事務室・カウンター・としょまる	【受付職員名】
-------------	-----------------	---------

----- 切りとり線 -----

## 奥野宣之氏の著書紹介



ノートを使って 読書生活を充実させよう!

『読書は1冊のノートにまとめなさい 完全版』 (2013年 ダイヤモンド社)

「読みっぱなし」って、読んでいないのと同じ？ せっかく苦勞して読んだのに、たくさん本を読むうちにいつのまにか頭に残ってない……なんてことはありませんか。どうすれば「読みっぱなし」をやめて、読んだ本のことを頭に残すことができるのか。誰にでも実践できて、確実に効果が得られる方法……それは「1冊のノートを用意する」こと。本とのつきあい方が劇的に変わります。



何冊も使い分けるからうまくいかない シンプルを極めて、自分流にアレンジ

『情報は1冊のノートにまとめなさい 完全版』 (2013年 ダイヤモンド社)

分類・整理は一切不要！ シンプルに一冊にまとめるほうが、結局うまくいく。小さくて薄くて軽くて大量に書ける上に、使いやすく多機能、しかも安い！ そんなノートがあったら……？ そんな万能ノートをしかも 100 円で「作る」方法を教えます。



切って、貼って、書いて。ノートをつけると、思い出がもっと楽しくなる

『旅ノート・散歩ノートのつくりかた』 (2013年 ダイヤモンド社)

「こんなふうにノートをつけたら、旅や散歩はもっと楽しくなる！」そんなノートの作り方のコツを教えます。実物ノートをオールカラーで多数紹介しているから見るだけでも楽しくなる。散歩したり、雑貨屋巡り、旅行、歴史散策、山歩き、日常を記録するライフログまで。足で歩いて、手で記録する。大切なのは「自分の力で発見すること」。「なんとなく」あやふやな記憶じゃなくて、たしかな記録を刻んでみませんか。



「つかむ」のせる 転がす 落とす 名文に学ぶ4つのステップ

『「読ませる」ための文章センスが身につく本』 (2014年 実業之日本社)

エッセイやコラムといった 40 の例文から「読ませる力」の手法を学びます。世の中にたくさんある文章本では語られなかった、わかりやすく正確なだけの「名文」の上を目指す文章術。いかにして相手に心地よく、わかりやすく伝える文章を作れるか。読み手がひかれるような「読ませる」ための文章を「つかみ」「のせる」「転がす」「落とす」の4つのステップで解説します。